

東京証券取引所 プライム市場  
証券コード 9824



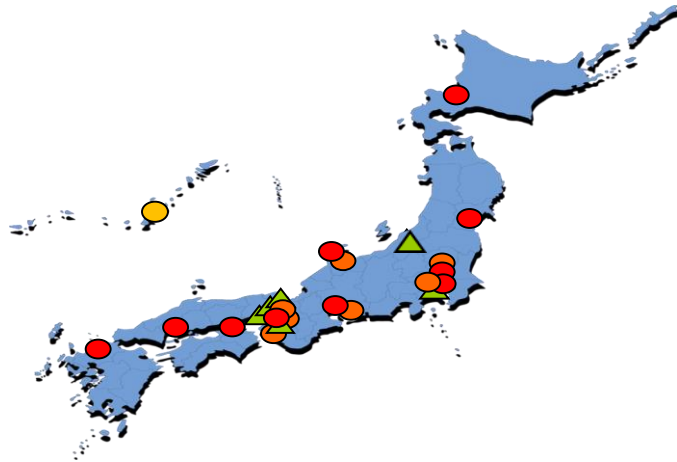
心と心をつなぐインフラへ。  
“つなぐ”11月18日は電線の日

- 1 . 事業概要
- 2 . 2025年10月期 決算概要
- 3 . 中期経営計画 SS2027 進捗
- 4 . 参考資料

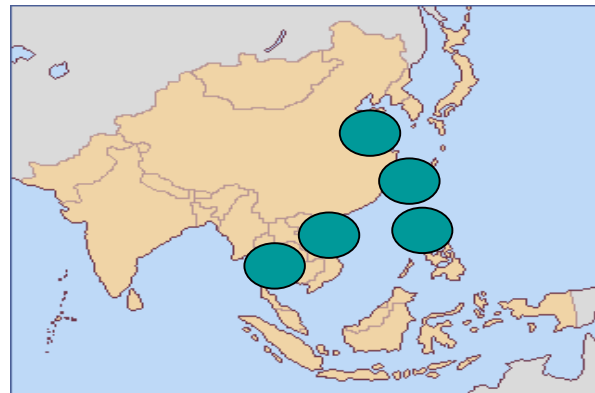
# 1 . 事業概要

# 事業概要

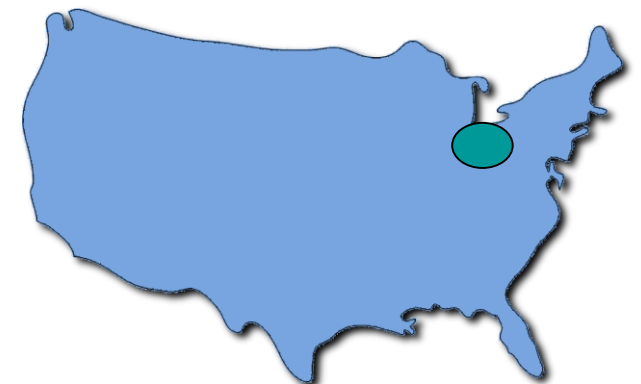
設立	昭和24年（1949年）11月18日
株式	東京証券取引所 プライム市場
資本金	25億 7,520万円
業種	商業（電線総合商社 業界トップクラス）
従業員	838名（平均年令39.6才）
子会社	国内7社／海外7社（中国・台湾・タイ・フィリピン・ベトナム・アメリカ）
事業所	国内18拠点



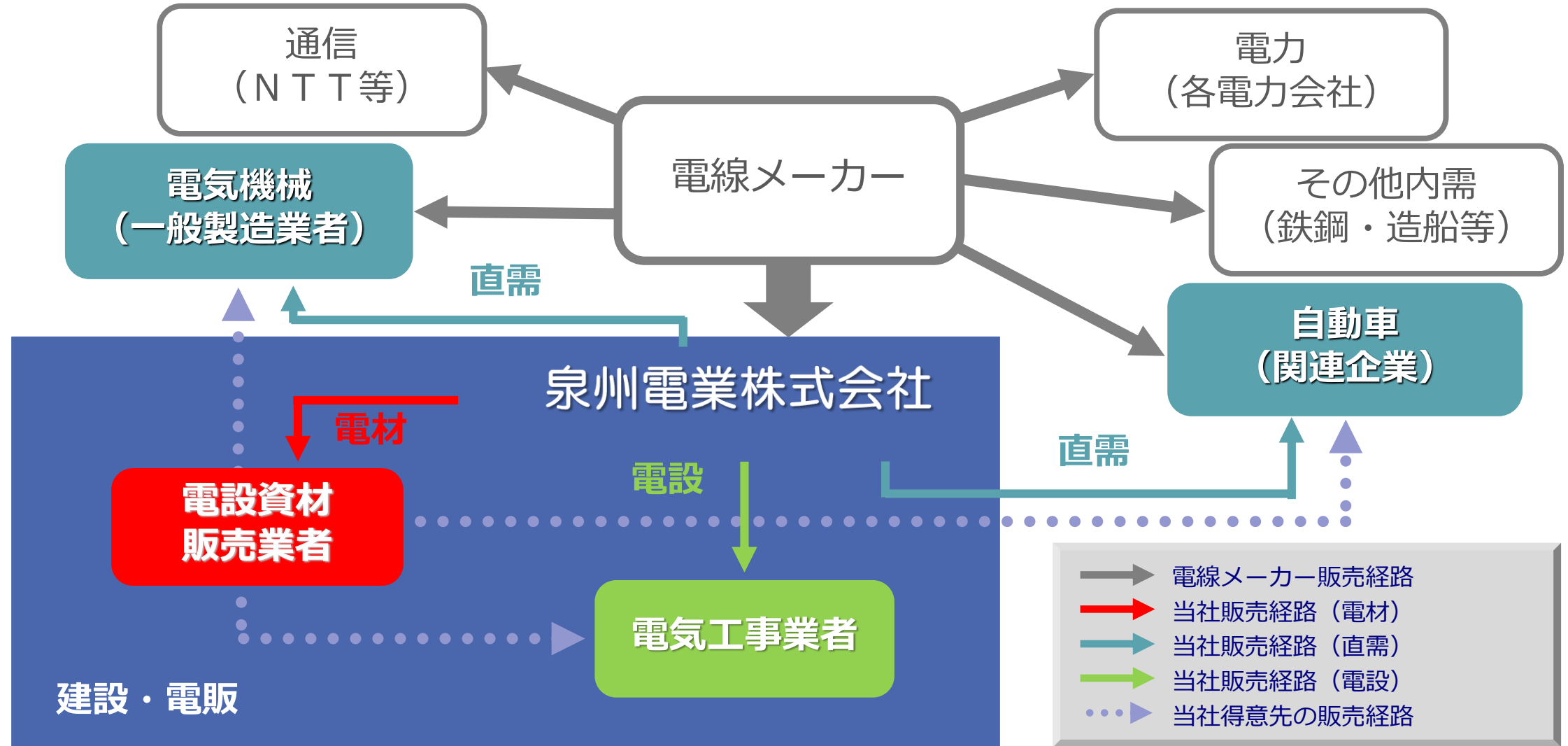
アジア



アメリカ



# 事業概要・電線の販売経路



# 主な得意先（イメージ）

〈得意先数 3,700社以上〉

電材

組合加盟の大手電材店  
約1,100社  
(電材店 = 電設資材販売業者)

中小を合わせ全国に  
約6万社以上  
電気工事業者



ビル、マンション  
太陽光発電  
洋上風力発電設備 等

電設

電気工事業者 上位30社  
(大手を中心に)

直需

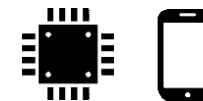
工作機械、自動車、半導体等を製造する機械・ロボットの製造業者と取引



工作機械関連製造



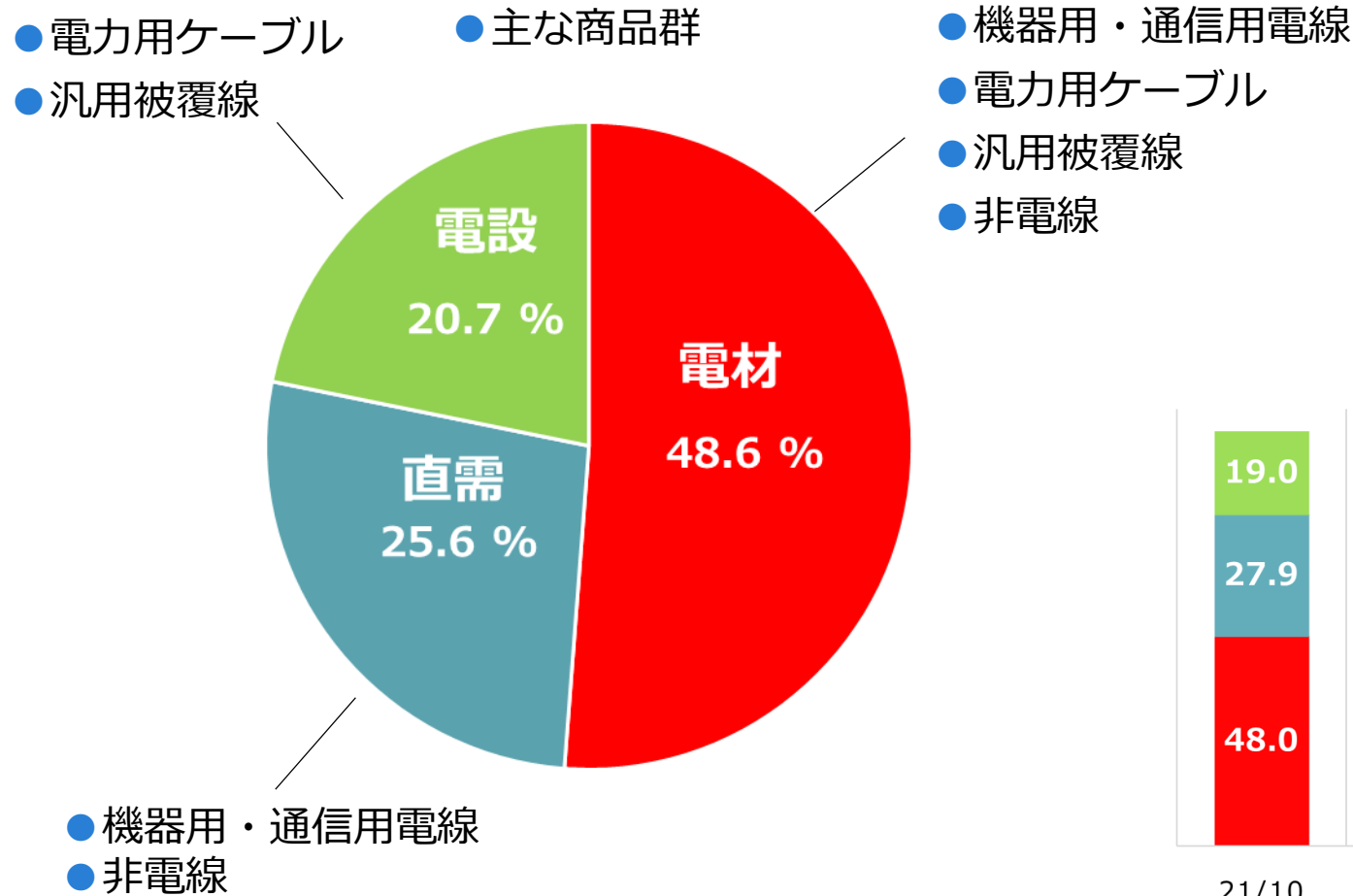
自動車関連製造



半導体関連製造

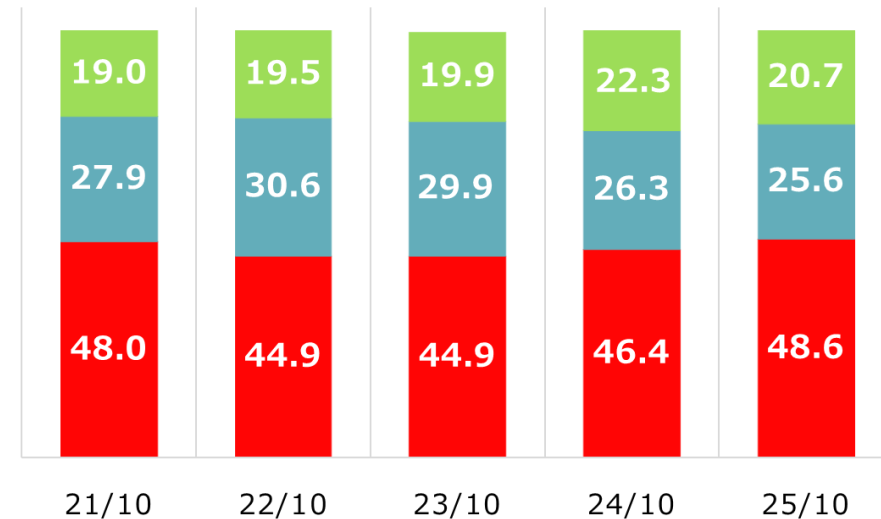
# 得意先の構成（単体） 2025年10月期

2025年10月期



構成の推移

(%)



# 3つのビジネスモデル（強み）

1

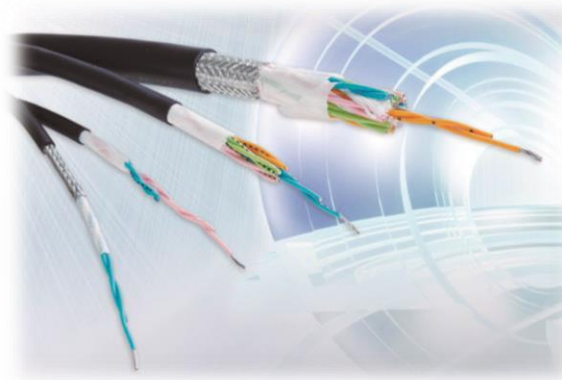
## JUST IN TIME 体制 （ジャスト イン タイム）

電線は約20万種と種類も多く重量物であり、保管場所や盗難等の観点から、在庫しづらい。当社は国内（札幌～沖縄）に倉庫床面積約7万㎡の物流拠点で**5万種以上**を品揃え、“**必要な時に必要な量を**”に対応できる体制（**JUST IN TIME**）を整える。



2

## オリジナル商品



ロボット等に使用されるケーブル＝**FAケーブル**（Factory Automation/ファクトリーオートメーション）を電線メーカーと開発し、当社独自商品（**オリジナル商品**）として販売。多種多様なニーズを的確に捉え、技術商社としての役割を担う。

3

## 電線端末加工 （ケーブルアッセンブリ）

電線販売以外に端末を付属した電線や制御盤等、**小ロット・多品種・短納期**の加工ニーズに、全国**18拠点中8か所にある加工場**で対応。またグループ会社でも体制を整備し連携を図る。





## 2 . 2025年10月期 決算概要

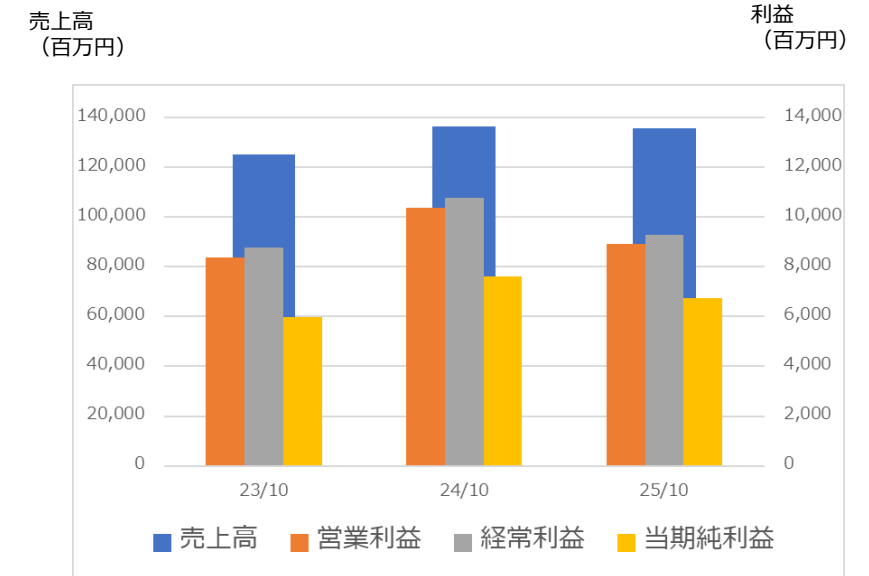
# 連結決算ハイライト

## 実績

- ・半導体製造装置向け、工作機械向け及び自動車向けの需要の回復が遅れており、また建設・電販向けについても資材高騰や人手不足などによって工期の遅れが発生。
- ・銅建値平均は前期比4.8%増の147.6万円/ t

## 株主還元策（配当金及び自己株式の取得）

- ・2025年10月期 年間150円 中間配当75円/株、期末配当75円/株
- ・2026年10月期 年間150円予想
- ・自己株式の取得（10万株、5億円（上限）2025年11月1日から2026年4月30日まで）



# 連結損益計算書の概況

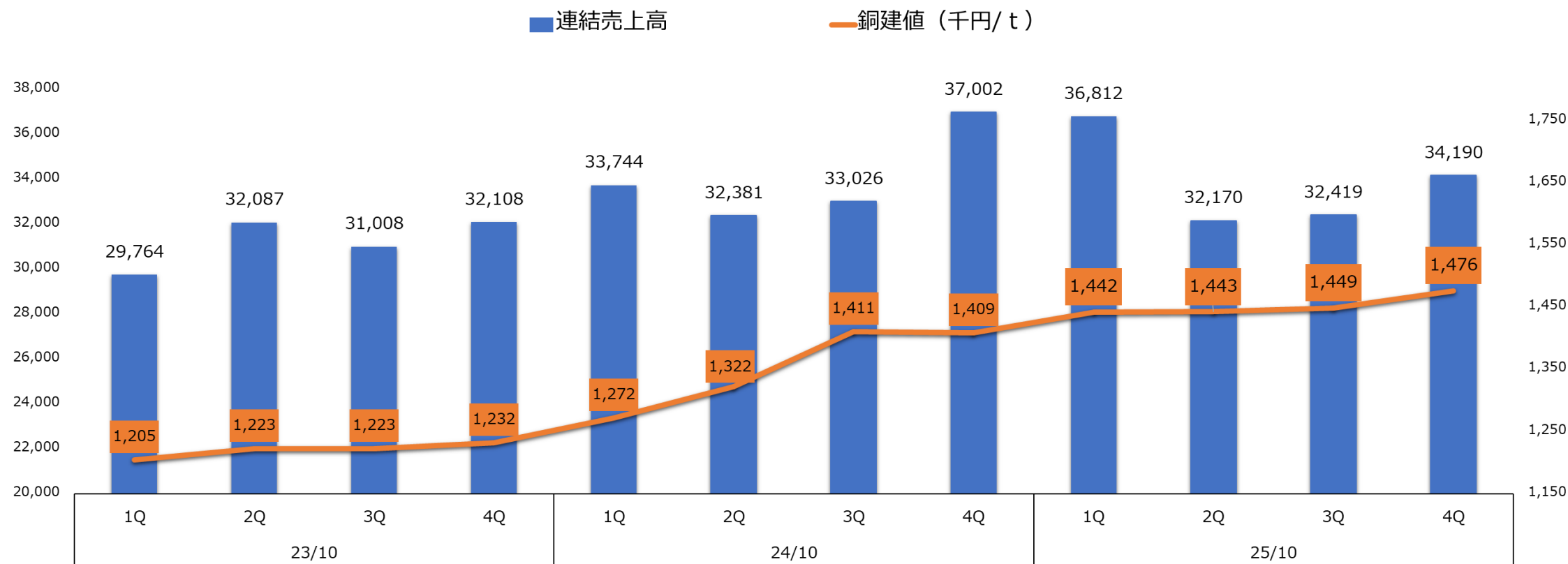
(単位：百万円、百万円未満切捨て)

	2024/10		2025/10		増 減	
	金 額	%	金 額	%	金 額	%
売上高	136,153	100.0	<b>135,591</b>	<b>100.0</b>	△ 561	△ 0.4
売上原価	115,007	84.5	<b>115,100</b>	<b>84.9</b>	93	0.1
売上総利益	21,145	15.5	<b>20,491</b>	<b>15.1</b>	△ 654	△ 3.1
販管費	10,795	7.9	<b>11,538</b>	<b>8.5</b>	742	6.9
営業利益	10,349	7.6	<b>8,952</b>	<b>6.6</b>	△ 1,397	△ 13.5
営業外収益	525	0.4	<b>616</b>	<b>0.4</b>	90	
営業外費用	114	0.1	<b>296</b>	<b>0.2</b>	182	
経常利益	10,761	7.9	<b>9,272</b>	<b>6.8</b>	△ 1,489	△ 13.8
特別利益	349	0.3	<b>557</b>	<b>0.4</b>	208	
税金等調整前当期純利益	11,110	8.2	<b>9,829</b>	<b>7.2</b>	△ 1,280	△ 11.5
法人税等合計	3,501	2.6	<b>3,080</b>	<b>2.2</b>	△ 421	
当期純利益	7,609	5.6	<b>6,749</b>	<b>5.0</b>	△ 859	△ 11.3
非支配株主当期純利益	31	0.0	<b>31</b>	<b>0.0</b>	0	
親会社株主当期純利益	7,578	5.6	<b>6,717</b>	<b>5.0</b>	△ 860	△ 11.4
平均銅建値（千円/ t）	1,409		<b>1,476</b>		67	4.8

# 連結売上高 四半期推移



(百万円)

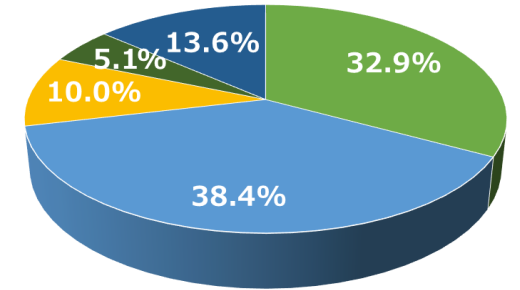


# 商品別売上高（単体）

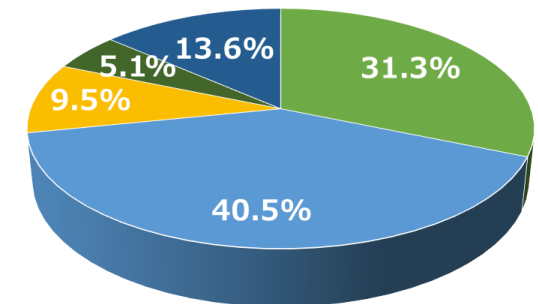
（単位：百万円）

	2024年10月期 実績（構成比）		2025年10月期 実績（構成比）		増減	（前期比）
● 機器用・通信用電線	42,615	32.9%	<b>40,163</b>	<b>31.3%</b>	△ 2,452	△ 5.8%
● 電力用ケーブル	49,724	38.4%	<b>51,985</b>	<b>40.5%</b>	2,261	4.5%
● 汎用被覆線	12,944	10.0%	<b>12,120</b>	<b>9.5%</b>	△ 824	△ 6.4%
● その他電線	6,604	5.1%	<b>6,541</b>	<b>5.1%</b>	△ 63	△ 1.0%
● 非電線	17,596	13.6%	<b>17,413</b>	<b>13.6%</b>	△ 183	△ 1.0%
合計	129,485	100.0%	<b>128,224</b>	<b>100.0%</b>	△ 1,261	△ 1.0%
平均銅建値（千円/ t）	1,409		<b>1,476</b>		67	4.8%

2024年10月期実績



2025年10月期実績



# 連結通期予想・見通し

(単位：百万円,%)

	2025年10月期		2026年10月期			2025年10月期		2026年10月期		
	2Q実績	構成比	2Q予想	構成比	前期比	実績	構成比	予想	構成比	前期比
売上高	68,982	100.0	<b>70,000</b>	<b>100.0</b>	<b>1.5</b>	135,591	100.0	<b>144,000</b>	<b>100.0</b>	<b>6.2</b>
営業利益	4,798	7.0	<b>5,000</b>	<b>7.1</b>	<b>4.2</b>	8,952	6.6	<b>10,700</b>	<b>7.4</b>	<b>19.5</b>
経常利益	5,025	7.3	<b>5,100</b>	<b>7.3</b>	<b>1.5</b>	9,272	6.8	<b>11,000</b>	<b>7.6</b>	<b>18.6</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,405	4.9	<b>3,500</b>	<b>5.0</b>	<b>2.8</b>	6,717	5.0	<b>7,700</b>	<b>5.3</b>	<b>14.6</b>
平均銅建値（千円/ t）	1,443		<b>1,600</b>		<b>10.9</b>	1,476		<b>1,600</b>		<b>8.4</b>

# 連結貸借対照表の概況

(単位：百万円)

	2024/10	2025/10	増減		2024/10	2025/10	増減
現金・預金	30,513	<b>32,966</b>	2,453	支払手形・買掛金	48,676	<b>45,261</b>	△ 3,414
受取手形・売掛金	26,451	<b>22,029</b>	△ 4,421	短期借入金	381	<b>461</b>	79
電子記録債権	13,149	<b>10,844</b>	△ 2,305	1年内償還予定の社債	14	<b>14</b>	—
有価証券	20	<b>2,000</b>	1,979	未払法人税等	2,262	<b>1,303</b>	△ 959
商品	8,046	<b>7,807</b>	△ 238	賞与引当金	852	<b>841</b>	△ 11
仕掛品	194	<b>107</b>	△ 87	その他流動負債	1,732	<b>1,441</b>	△ 292
原材料及び貯蔵品	294	<b>218</b>	△ 76				
その他流動資産	772	<b>321</b>	△ 451				
流動資産合計	79,442	<b>76,294</b>	△ 3,148	流動負債合計	53,920	<b>49,323</b>	△ 4,596
有形固定資産	21,887	<b>22,241</b>	354	社債	28	<b>14</b>	△ 14
無形固定資産	245	<b>130</b>	△ 114	退職給付に係る負債	2,224	<b>2,066</b>	△ 158
投資その他の資産	10,881	<b>12,335</b>	1,453	その他固定負債	680	<b>673</b>	△ 7
固定資産合計	33,014	<b>34,708</b>	1,693	固定負債合計	2,935	<b>2,755</b>	△ 180
				負債合計	56,856	<b>52,079</b>	△ 4,777
				資本金	2,575	<b>2,575</b>	—
				資本剰余金	700	<b>700</b>	—
				利益剰余金	53,760	<b>55,036</b>	1,275
				自己株式	△ 3,997	△ <b>2,260</b>	1,736
				株主資本計	53,038	<b>56,051</b>	3,012
				包括利益累計額	2,172	<b>2,404</b>	232
				新株予約権	22	<b>40</b>	17
				非支配株主持分	368	<b>427</b>	59
				純資産計	55,601	<b>58,923</b>	3,322
資産合計	112,457	<b>111,002</b>	△ 1,454	負債・純資産合計	112,457	<b>111,002</b>	△ 1,454

(単位:円)

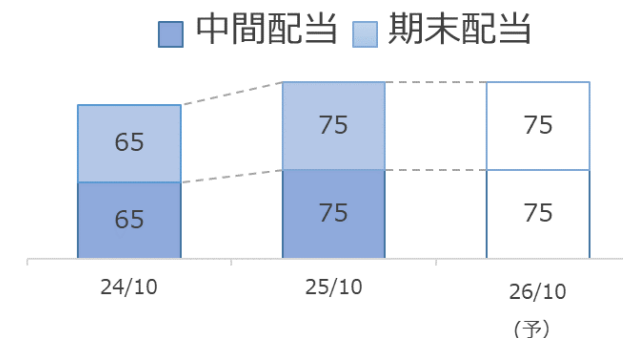
1

## 配当金（年間150円予想）

安定的な配当を基本方針とし、業績・内部留保等を考慮し、総合的に判断して配当を実施。

2025年10月期は**中間配当75円、期末配当75円**。

2026年10月期は中間配当75円、期末配当75円の年間150円。



2

## 自己株式の取得

株主還元の充実と資本効率の向上及び経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため、自己株式を取得中。

- ・取得し得る株式総数 **100,000株**（上限）
  - ・取得価額総額 **500,000,000円**（上限）
- （取得期間 2025年11月1日～2026年4月30日）

3

## 株主優待（年1回100株以上保有株主様）

1年未満：1000円分のオリジナルQUOカード

1年以上：2000円分のオリジナルQUOカード








### 3. 中期経営計画 SS2027 進捗

# 中期経営計画 SS2027：目標 (2024年12月9日発表)

2025年10月期は、前年同期比で減収減益でありましたが、  
2024年12月9日発表の「泉州電業グループ中期経営計画」(SS2027) は、変更いたしません。

	2024年10月期 実績	2025年10月期 実績	2027年10月期 目標	25/10比 (進捗率)
連結売上高	1,361億円	<b>1,355億円</b>	<b>1,600億円</b>	84.7%
経常利益	107億円	<b>92億円</b>	<b>130億円</b>	70.8%
R O E	14.4%	<b>11.8%</b>	<b>15%以上</b>	+3.2pt
配当性向	30.1%	<b>38.7%</b>	<b>35%以上</b>	—
株主総還元率	48.0%	<b>58.4%</b>	<b>50%以上</b>	—
P B R	1.62倍	<b>1.33倍</b>	<b>2.0倍以上</b>	+0.67倍

# 中期経営計画 SS2027：市場環境・予測

	2024年10月期		2025年10月期		2026年10月期-2027年10月期		業種
半導体関連 	➡	・ AI需要増 ・ 製造業者の在庫調整	➡	・ AI特需で急成長も地域差あり ・ 一部在庫調整の名残り	➡	・ AI需要継続 ・ 緩やかに上昇	直需 電材
工作機械関連 	➡	・ 製造業者の在庫調整	➡	・ 製造業者の生産計画底打ち	➡	・ 外需好調も内需は限定的	
自動車関連 	➡	・ 堅調に推移	➡	・ 米関税による設備投資停滞	➡	・ EV、蓄電池への設備投資 ・ 米関税対応(負担)	
再生可能 工ネ関連 	➡	・ 太陽光発電増	➡	・ 太陽光発電は伸びが鈍化	➡	・ 電力需要増 (半導体工場やデータセンター)	電材 電設
建設関連 	⬆	・ 大型半導体工場 ・ 再開発、データセンター	➡	・ 建設案件はあるも工期遅延 や建設の谷間	⬆	・ 大型半導体工場、 データセンター建設 ・ 人手不足による工期遅延	
銅価格	⬆	・ 急激な上昇	➡	・ 乱高下しながら高値で推移	➡	・ 緩やかな上昇	—

# 中期経営計画 SS2027：事業戦略

## 直需・電材



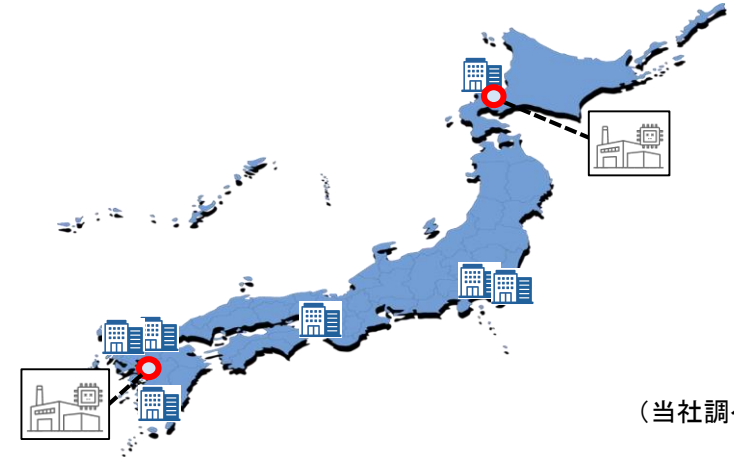
(参考イラスト:生成AIで作成したもの)

オリジナル商品

ケーブルアッセンブリ

☑ 半導体製造関連市場、自動化への加速

## 電設・電材

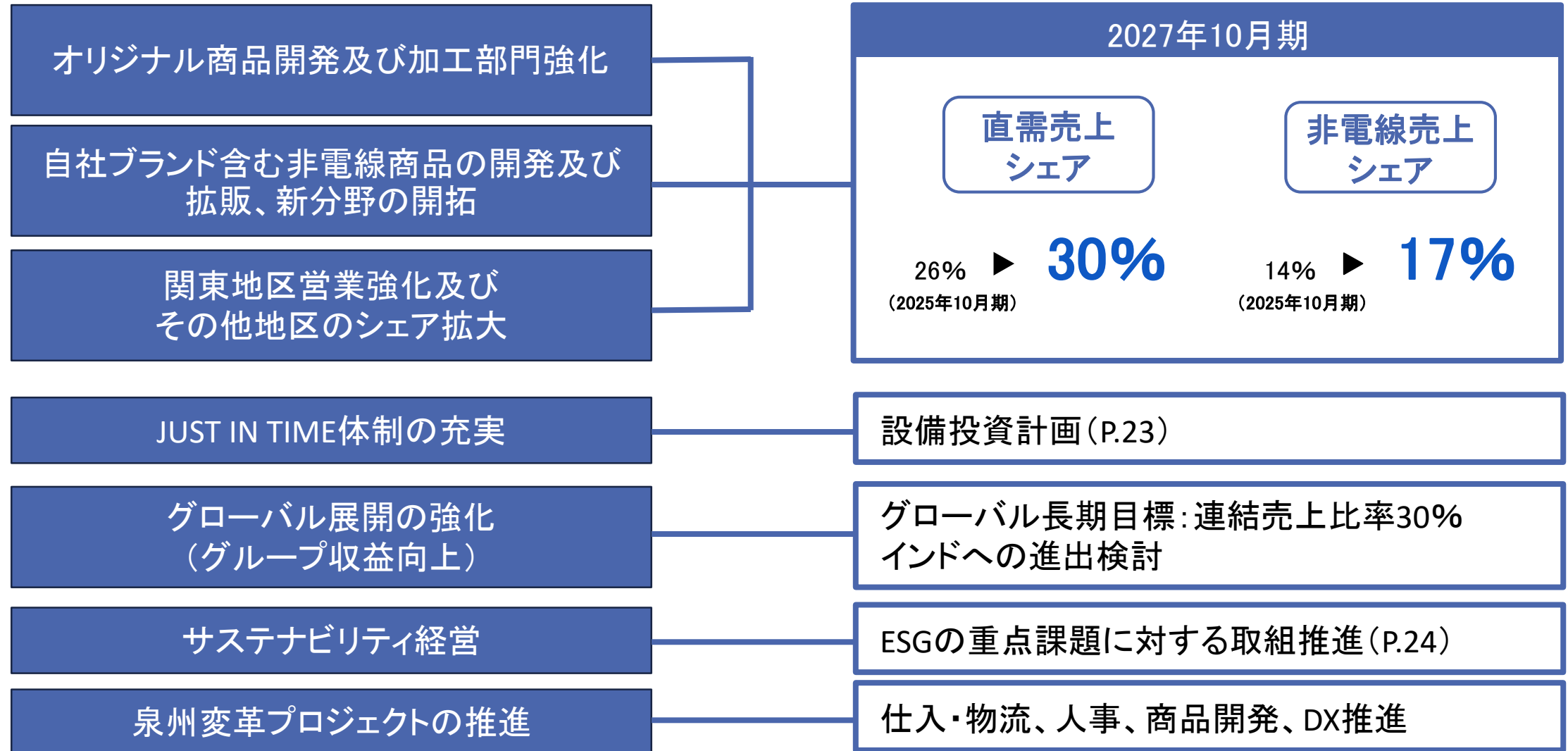


(当社調べ)

JUST IN TIME

☑ 国内建設需要  
(大型半導体製造工場、データセンター)

# 中期経営計画 SS2027：事業戦略



# 中期経営計画 SS2027：新分野・新商品

## ソイルヒーター

アグリ事業で2027年までに **年間売上高10億円**



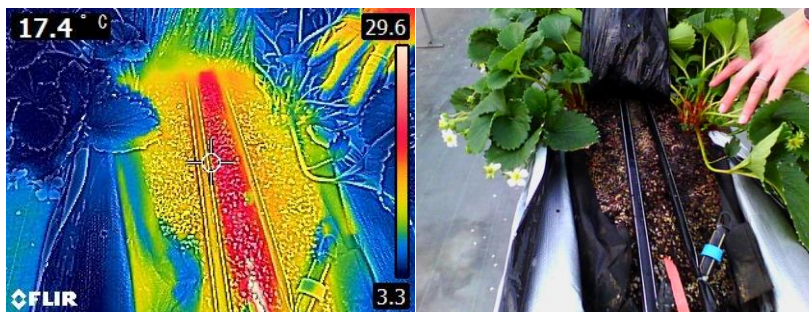
### 農業用地中加温ビニール線

ビニールハウス等の土壌を直接温めることで  
**CO2の排出削減に寄与**し、  
生育スピードが早まることで  
**収穫回転率（サイクル）を上げます。**



### SDGsに貢献

燃料を使用するボイラーに代わり、  
ビニールハウス内を温めることから  
**脱炭素、省エネ**製品です。



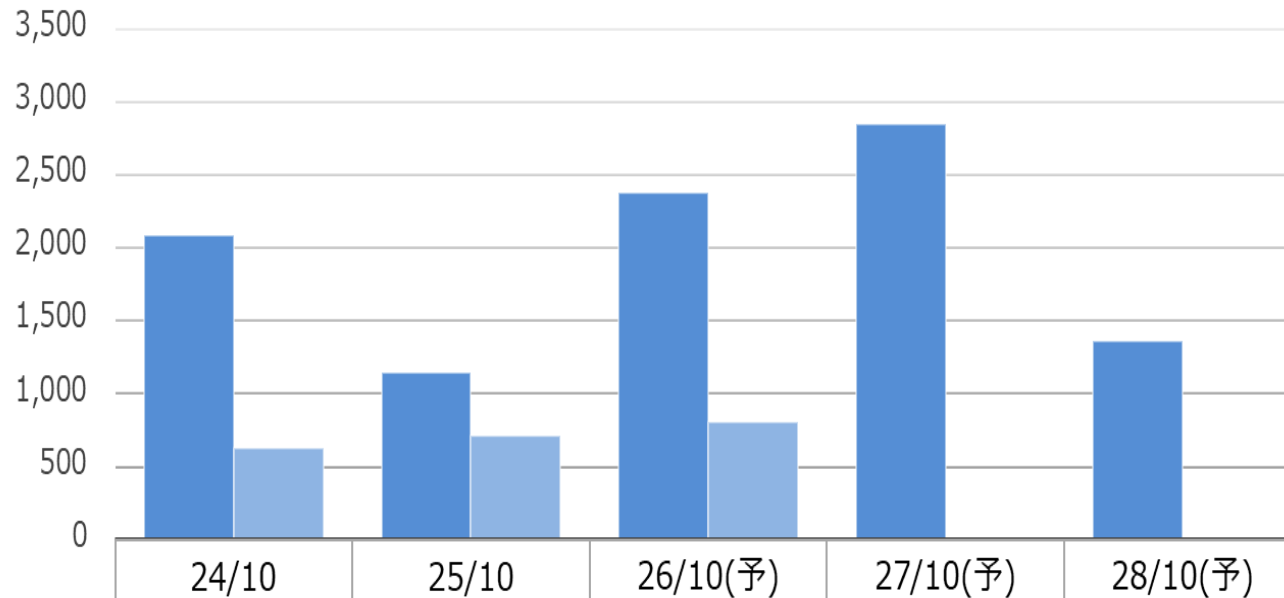
### 試験圃場（稲沢ハウス）

2025年4月名古屋FAセンター近隣へ  
**ソイルヒーター試験圃場（稲沢ハウス）**  
を新築移転しました。  
いちごを中心とした様々な試験を  
行っています。



# 中期経営計画 SS2027：設備投資と減価償却費

(単位：百万円)



	24/10	25/10	26/10(予)	27/10(予)	28/10(予)
■ 設備投資	2,087	1,148	2,377	2,845	1,362
■ 減価償却費	626	708	803	—	—

## 2025年4月 名古屋FAセンター開設

手狭となった名古屋支店の物流倉庫を拡大し、ケーブルアッセンブリーや制御盤組立て等を行うFAセンターとして新築移転




## 2026年10月期以降 沖縄営業所(仮称)

現 沖縄物流センターの業容拡大のため、計画中



# 中期経営計画：サステナビリティ経営

	Materiality -重要課題-	関連するSDGs	TOPICS
<b>Environment</b> 環境	<b>環境保全活動</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ CO2排出量削減</li> <li>▶ 気候変動への対応</li> <li>▶ 環境法規制の遵守</li> </ul>	    	<div>「くるみん認定」の取得</div> <p>当社は、育児休業制度の充実や働きやすい職場環境の改善に継続して取り組み、次世代育成支援対策推進法に基づき、厚生労働省より「子育てサポート企業」として2025年4月に「くるみん認定」を取得いたしました。</p> <p>また、当社は2024年度に引き続き、2025年度につきましても男女共に育児休業取得率100%を達成いたしました。育児休業取得以外に、従業員の仕事と子育ての両立を図るための雇用環境の整備や、多様な労働条件の整備などに取り組むための「一般事業主行動計画」を定め、推進しております。</p> <p>今後も従業員が安心して活躍できる環境と、男女問わず働きやすい職場を目指してまいります。</p> 
<b>Social</b> 社会	<b>人権の尊重と配慮</b>  <b>働きがいのある職場環境の整備</b>  <b>安定的な商品供給とサービスの供給</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 情報セキュリティ強化</li> <li>▶ 品質管理体制の強化</li> <li>▶ 取引先・従業員とのエンゲージメント向上</li> <li>▶ 健康経営の推進</li> <li>▶ 安全衛生の充実</li> <li>▶ ダイバーシティの推進</li> <li>▶ 福利厚生の充実</li> </ul>	       	
<b>Governance</b> ガバナンス	<b>ガバナンスの強化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ コーポレート・ガバナンスの充実</li> <li>▶ コンプライアンスの徹底</li> <li>▶ リスク管理</li> </ul>	 	





現状評価/2025年10月期

中計目標ROE  
15%以上

11.8%  
(2025年10月期)

中計目標配当性向  
35%以上

38.7%

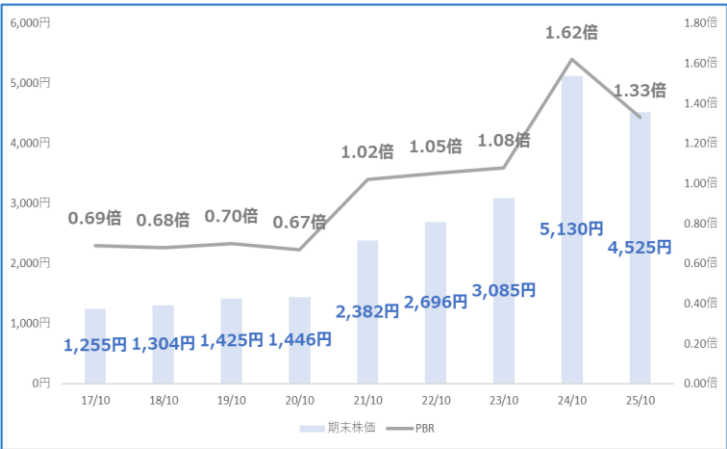
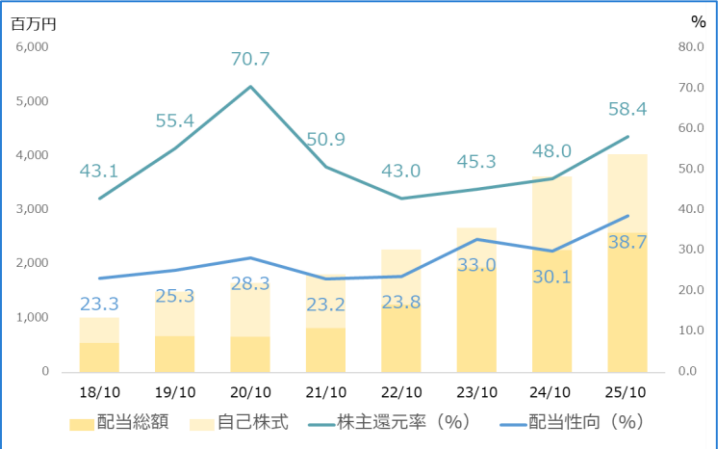
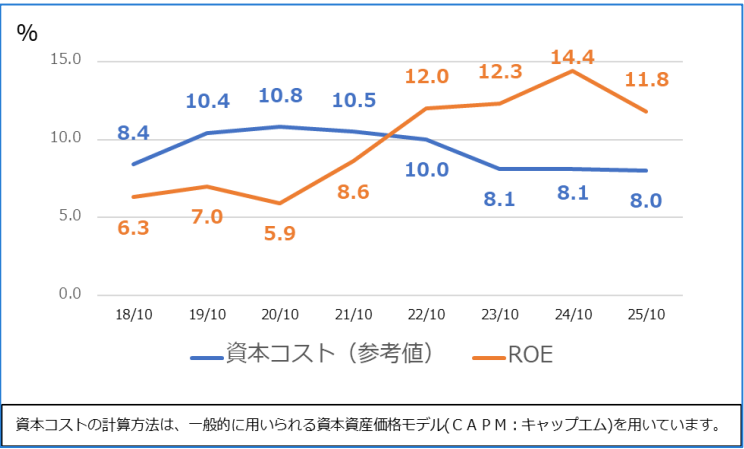
58.4%

(2025年10月期)

中計目標PBR  
2.0倍以上

1.33倍

(2025年10月期)



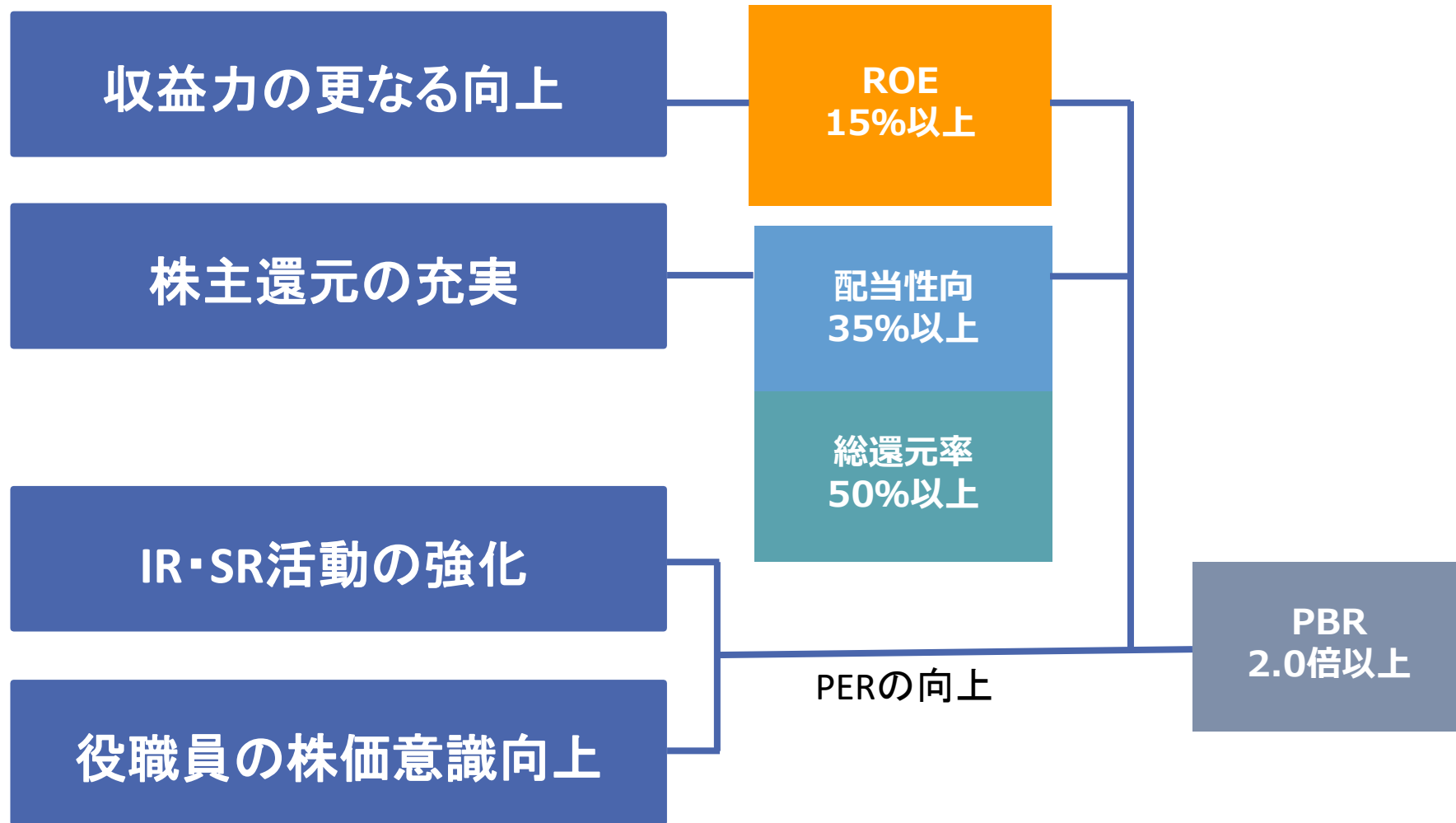
社内で算出した資本コスト（8～10%で認識）を上回る結果となっております。

実質12年連続の増配、  
自己株式取得累計273万株、87億円と  
積極的な株主還元を行っております。

SENSHU ELECTRIC CO.,LTD.

引き続きPBR 1 倍を超える結果となっております。

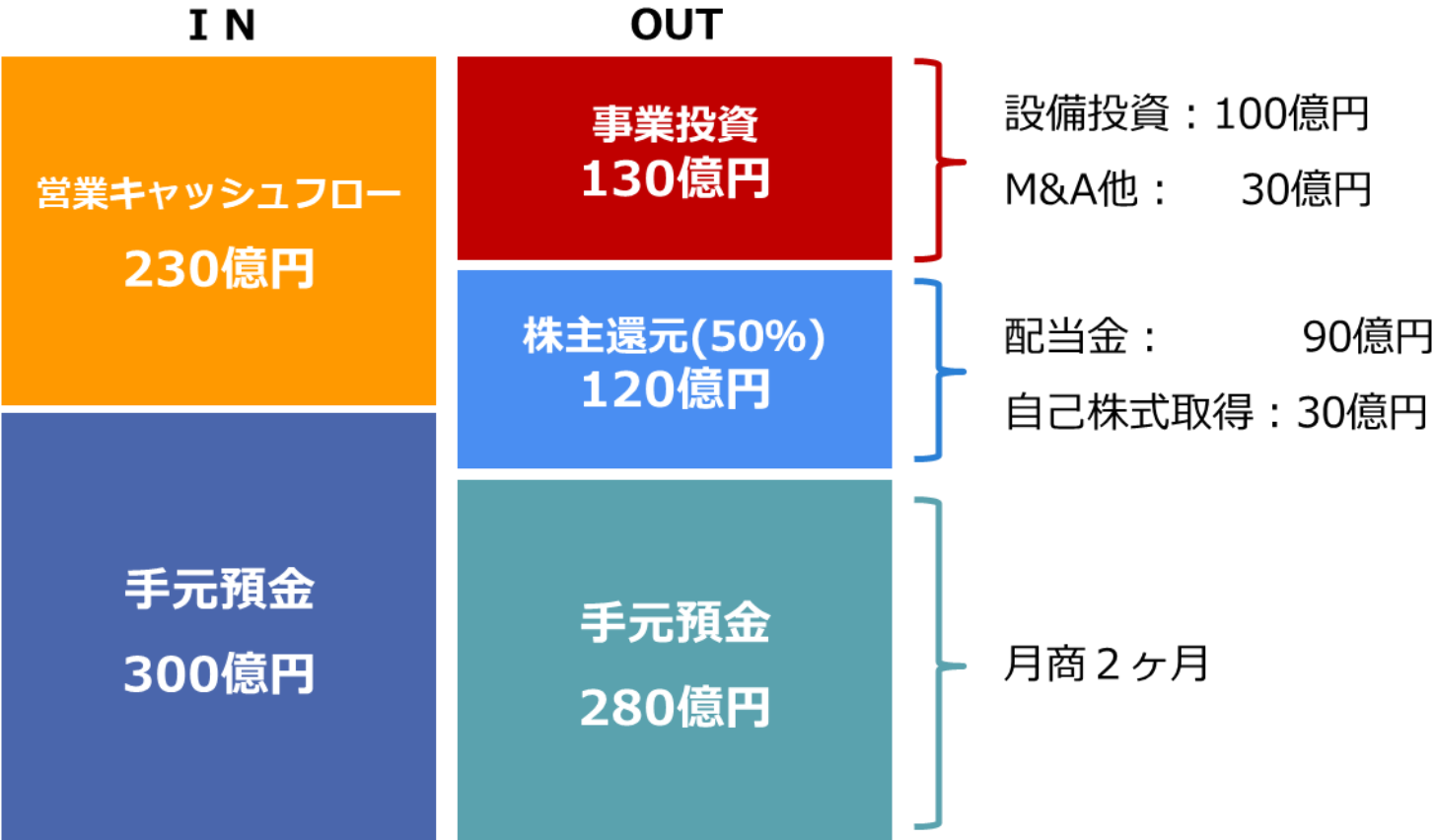
# 中期経営計画 SS2027：資本効率向上への取組み



## 財務戦略

キャッシュフロー(2025年10月期-2027年10月期)

営業活動により創出する  
キャッシュより財務健全  
性を確保し、投資と株主  
還元に分ける。



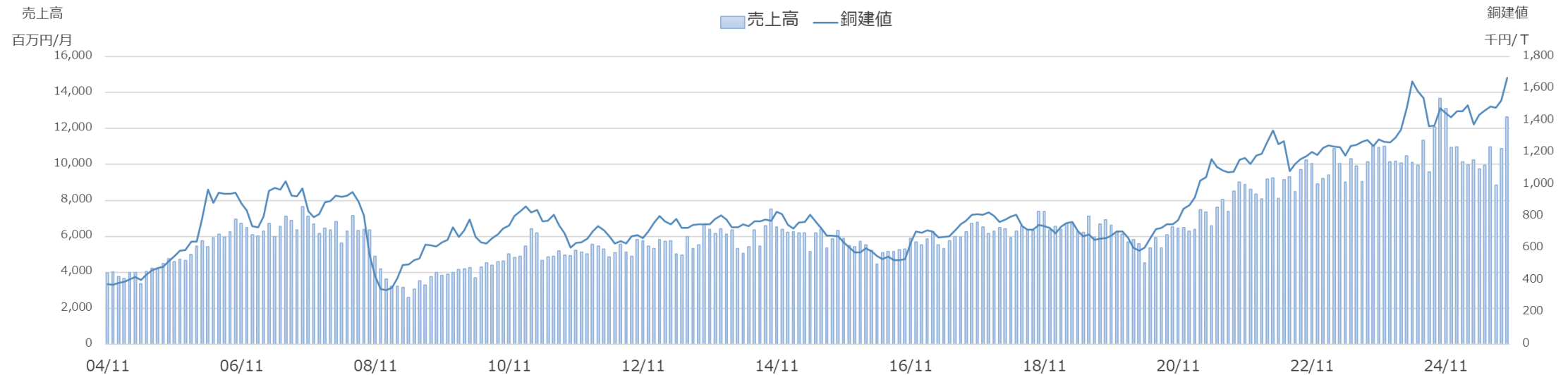
## 4. 参考資料

# 電線と銅建値

電線には「銅電線」「アルミ電線」の2種類があり、当社が取り扱うほとんどが「銅電線」である。  
銅電線の主材料である銅の価格（銅建値）は、電線を販売する上で重要。銅建値と売上高の推移は次の通り。

国内銅建値は、LME＝ロンドン金属取引所（London Metal Exchange）の国際銅建値と為替を換算し、JX金属により決定されます。

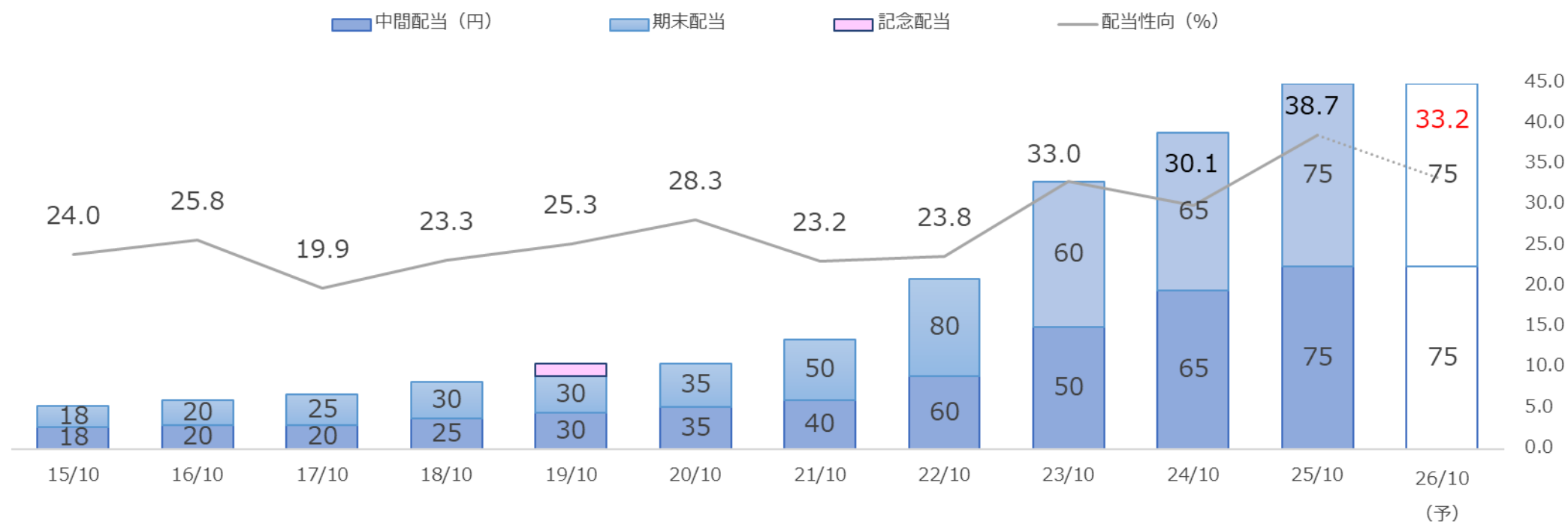
〈銅建値と月次売上高推移（単体）〉



# 配当金・配当性向の推移

12年連続実質増配

(単位：円,%)

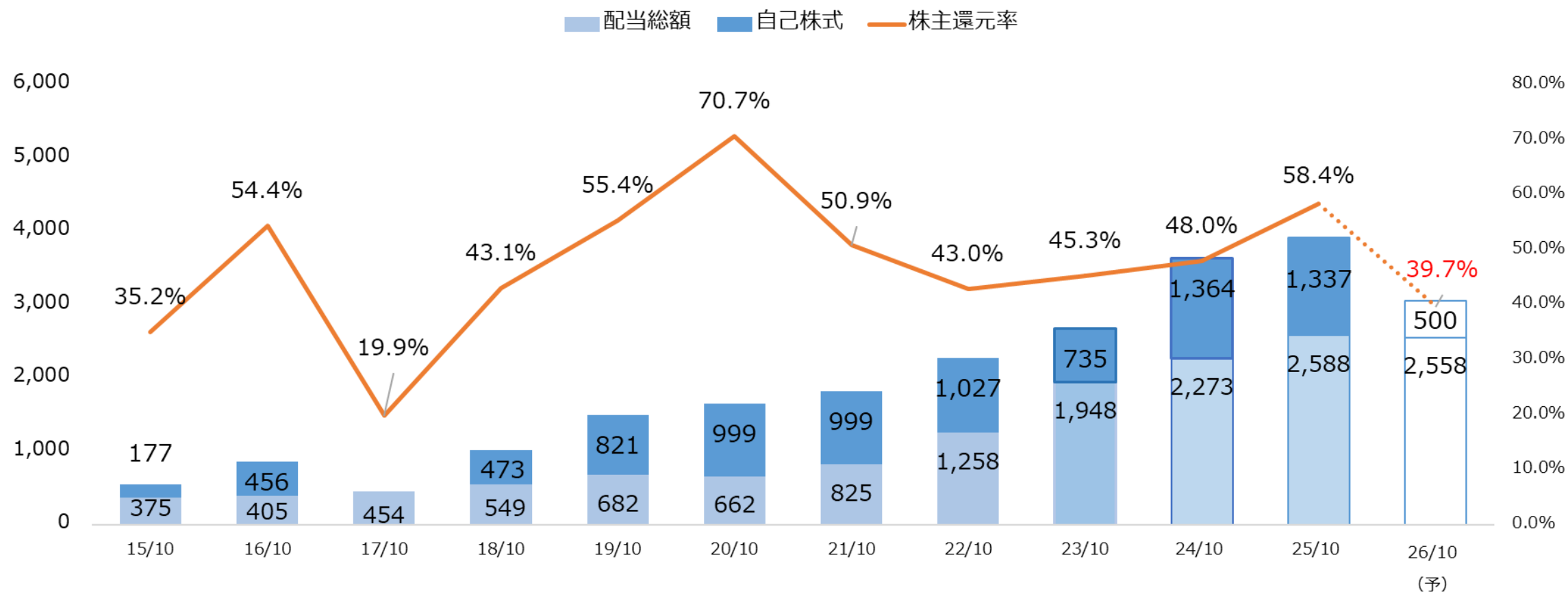


(注)当社は2022年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して配当性向を算出。

# 株主還元（配当＋自己株式取得）の推移

（単位：百万円）

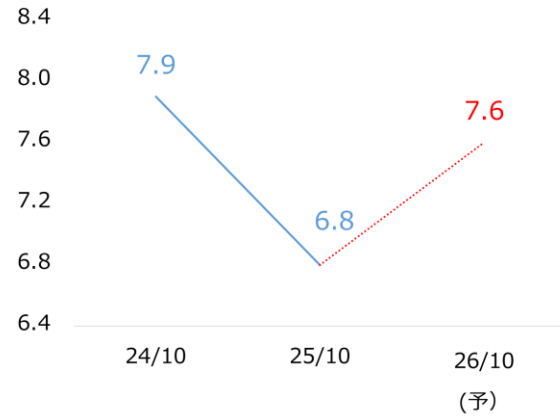
配当＋自己株式取得の継続的な株主還元を実施



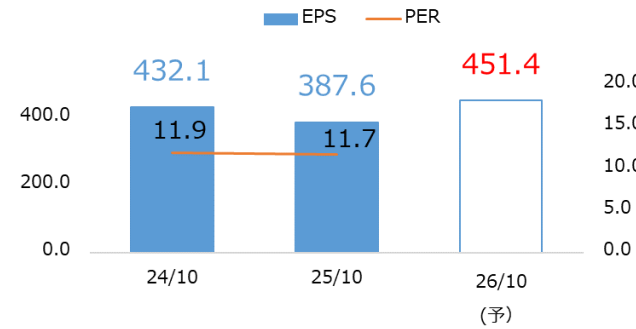
# 主な指標

赤 = 2026年10月期予測 青 = 実績

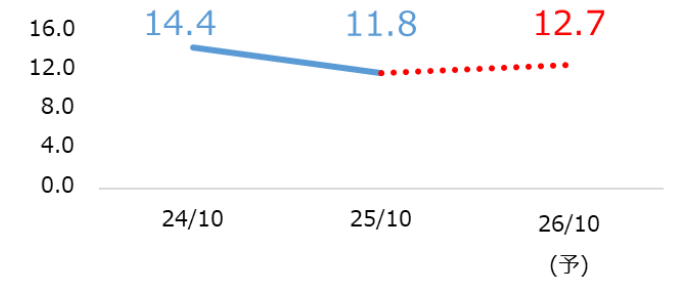
## 経常利益率 (%)



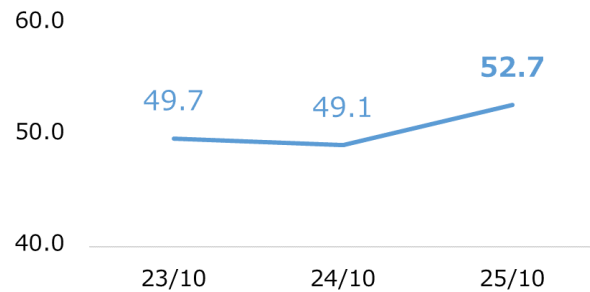
## EPS・PER (円,倍)



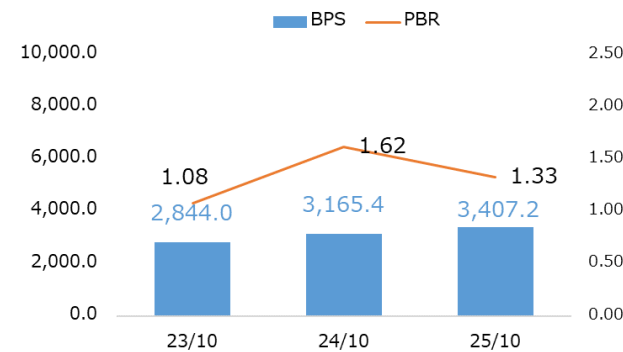
## ROE (%)



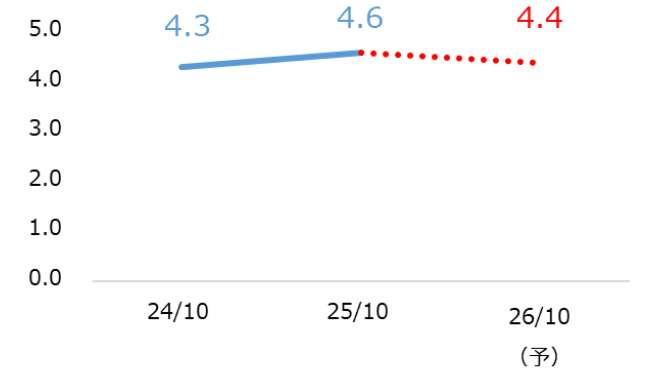
## 自己資本比率 (%)



## BPS・PBR (円,倍)



## DOE (%)





# 主な指標

	2017年10月期	2018年10月期	2019年10月期	2020年10月期	2021年10月期	2022年10月期	2023年10月期	2024年10月期	2025年10月期
売上高（百万円）	74,956	82,038	83,676	74,288	92,463	113,633	124,967	136,153	135,591
営業利益（百万円）	3,202	3,868	3,979	3,124	4,743	7,464	8,366	10,349	8,952
経常利益（百万円）	3,455	4,105	4,206	3,382	5,004	7,894	8,770	10,761	9,272
親会社株主に帰属する 当期純利益（百万円）	2,289	2,371	2,714	2,351	3,583	5,314	5,920	7,578	6,717
営業利益率	4.3%	4.7%	4.8%	4.2%	5.1%	6.6%	6.7%	7.6%	6.6%
自己資本比率	58.0%	56.8%	57.7%	59.8%	50.9%	48.4%	49.7%	49.1%	52.7%
ROE	6.4%	6.3%	7.0%	5.9%	8.6%	12.0%	12.3%	14.4%	11.8%
期末株価＊	1,255円	1,304円	1,425円	1,446円	2,382円	2,696円	3,085円	5,130円	4,525円
1株当たりの純資産額＊	1830.83円	1921.82円	2047.40円	2147.90円	2342.59円	2578.24円	2843.95円	3165.42円	3407.21円
PBR	0.69倍	0.68倍	0.70倍	0.67倍	1.02倍	1.05倍	1.08倍	1.62倍	1.33倍
年間配当	45円	55円	70円	70円	90円	140円	110円	130円	150円
配当性向	19.9%	23.3%	25.3%	28.3%	23.2%	23.8%	33.0%	30.1%	38.7%
株主総還元率	19.9%	43.1%	55.4%	70.7%	50.9%	43.0%	45.3%	48.0%	58.4%

2017年11月 東京証券取引所第1部へ上場

2022年4月 東京証券取引所プライム市場へ上場

＊ 2022年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行ったため、期末株価及び1株当たりの純資産額の2021年10月期以前の数値は1/2で表示しております

# ご清聴ありがとうございました



東京証券取引所 プライム市場  
コード 9824

泉州電業株式会社

## 掲載内容に関する注意事項

本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。将来の業績は、様々な要素により、これらの業績見通しとは異なる結果となりうることに留意下さい。本資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行なって下さい。

万が一この情報にもとづいて被ったいかなる損害について、弊社及び情報提供者は一切責任を負いません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断において行われるようお願いいたします。

尚、情報は常に最新情報を反映しているものではないことをご承知おき下さい。



泉州電業株式会社